

FIP 移行と蓄電池導入支援の補助金事業に採択

～令和4年度第2次補正予算「再生可能エネルギー電源併設型蓄電池導入支援事業」(二次)公募～

2023年6月22日

日本エネルギー総合システム株式会社

日本エネルギー総合システム株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役：黒淵 誠二、以下、JPN）は、経済産業省が公募する令和4年度第2次補正予算「再生可能エネルギー電源併設型蓄電池導入支援事業」*の（二次）公募に申請し、このたび採択されたためお知らせいたします。本事業は、FIP 認定の取得とともに蓄電池の導入を行うことで、再生可能エネルギーの最大限の活用を支援するものです。

JPN は当事業の（一次）公募でも採択を受けており、今回2件目の採択案件となります。採択された取り組みは、JPN が運営・管理を行う兵庫県丹波市の太陽光発電発電設備に蓄電容量442kWhの蓄電システムを設置し、売電方式をFITからFIPへ移行する計画です。FIPへの移行は2023年10月、蓄電システムの運転は2024年2月を予定しています。また、需給管理などアグリゲーション業務はグループ会社のRE100電力株式会社が実施いたします。JPN は、本取り組みを通じて再生可能エネルギーの普及・拡大、脱炭素社会の実現に貢献するとともに、事業性のある再エネビジネスの構築および提案を推進してまいります。

* 執行団体は一般社団法人太陽光発電協会 (<https://jp-pc-info.jp/r4hc/>)

<参考資料>

1. 発電所概要

所在地	兵庫県丹波市
AC 容量	100.00kW
DC 容量	162.00kW
蓄電容量	442.00kWh

2. 報道関係の方のお問い合わせ先

日本エネルギー
総合システム株式会社 経営戦略部：電話 [087\(813\)5908](tel:0878135908)

以上